

学校給食食材等放射性物質濃度測定結果(他施設依頼分)

他施設からの依頼により測定した結果をお知らせします。(平成26年4月～平成27年3月測定分)

番号	測定日	測定試料	給食等提供学校名	給食等提供日	測定結果(単位:ベクレル/kg)			測定場所
					セシウム134	セシウム137	合計	
1	H26.5.21	提供後給食	青葉幼稚園	H26.5.21	不検出(<5.1)	不検出(<4.4)	不検出(<9.5)	岩手県立盛岡工業高等学校
2	H26.6.24	提供後給食	青葉幼稚園	H26.6.24	不検出(<5.8)	不検出(<5.1)	不検出(<10.9)	岩手県立盛岡工業高等学校
3	H26.11.28	提供後給食	青葉幼稚園	H26.11.28	不検出(<5.8)	不検出(<5.2)	不検出(<11.0)	岩手県立盛岡工業高等学校

◇測定機器 NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ (型名等 RAD IQ FS300)

◇測定時間 1200秒(20分)

○測定結果の数値の意味

「不検出」とは、測定の結果、「測定下限値(<〇〇)未満」であったことを表します。

「(<数値)」は、放射性物質の量を示すものではなく、測定下限値(検出できる最小値)を意味します。

○測定下限値とは

測定下限値とは、測定において検出できる最小値のことをいいます。たとえば、「<10」とあるのは、検出できる最小値が10Bq/kgであることを意味します。

また、「<10」の10という値は、機器の精度等を示すものであり、「<10」と標記された食材が「<5」と表記された食材より放射性物質が多いということではありません。

さらに、同じ機器で測定しても、測定原理上検体ごとに測定下限値は異なります。